

### 家電リサイクル

- ★ 特定家庭用機器再商品化法(家電リサイクル法) 施行後5年,見直し
- \* 施行令の一部を改正(2009年)
- ☀ 対象製品追加
  - ▶ 液晶テレビ,プラズマテレビ
  - 衣類乾燥機(洗濯機と同じ区分に入れる)
- 電気洗濯機からの特定物質などの回収・破壊義務を追加(フロン類)
  - ▲ エアコン:100分の70 (現行:100分の60)
  - ▶ 液晶・プラズマテレビ: 100分の50 (新設)
  - 電気冷蔵庫・電気冷凍庫:100分の60 (現行:100分の50)
  - 電気洗濯機・衣類乾燥機:100分の65(現行:100分の50、衣類乾燥機については新設)
  - ▶ ブラウン管テレビ: 100分の55 (現行基準から変更なし)

# 家電実績(H22)

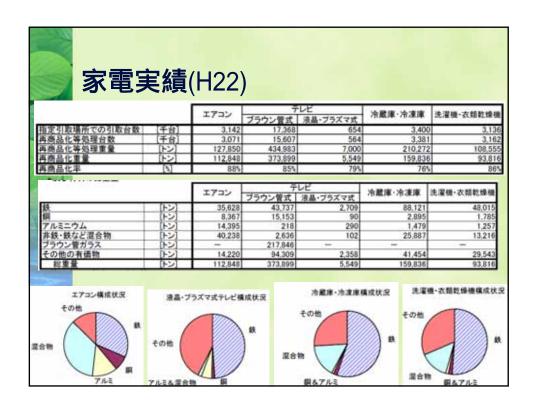
- 業廃家電4品目2,770万台
- \*内訳
  - ▶エアコン314万台
  - ▶ブラウン管テレビ1737万台(+液晶など 65万台)
  - ■電気冷蔵庫・冷凍庫340万台
  - ◆電気洗濯機・乾燥機314万台

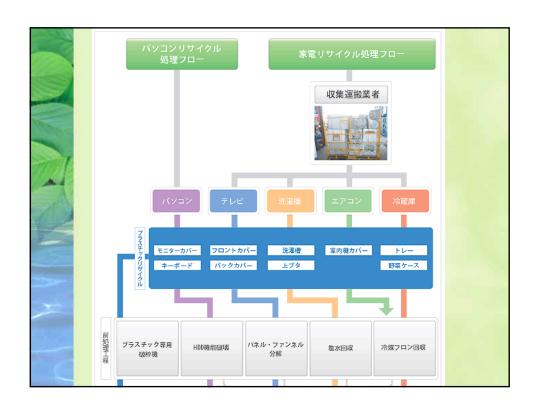
## 再商品化率

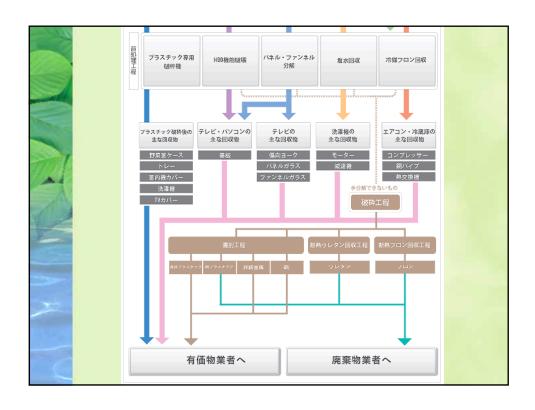
|         | H20 | H21 | H22 |
|---------|-----|-----|-----|
| エアコン    | 89% | 88% | 88% |
| テレビ     | 89% | 86% | 85% |
| 液晶など    |     | 74% | 79% |
| 冷蔵庫・冷凍庫 | 74% | 75% | 76% |
| 洗濯機・乾燥機 | 84% | 85% | 86% |

#### フロン類(H22)

エアコン冷媒1855トン,冷蔵庫冷媒353トン, 断熱材フロン563トン 回収・破壊

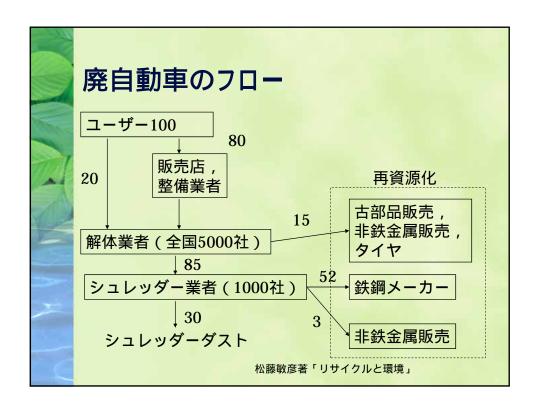






### 自動車リサイクル

- \* 自動車リサイクル法の施行状況
  - →別ページ:参考資料
- \* 2006年抹消された自動車515万台
  - ◆使用済み自動車357万台(リサイクル)
  - ♣ 中古車輸出144万台
  - ▶ 中古車12万台
  - ♣ その他 (盗難)3万台
- 業 二輪車リサイクル(資源有効利用促進法で規定,業界自主取り組み)



# 自動車リサイクル

- \*主に販売店を通して回収
- \*解体業者 ボディー,タイヤ,エンジン, ラジエータ,バッテリー,触媒など
- \*フェンダー,ボンネット,ドア,バン パー → 中古部品として再生使用
- \*ボディー → シュレッダー
- ★鉄回収,シュレッダーダスト

## 現状と課題

- \*鉄 最近は価格上昇
- \*シュレッダーダスト
  - ▶有害物質(重金属など)を含む
  - ▶過去は埋立が主であり問題事例多数
  - ▶近年,溶融等が増えている
- \*中古部品など 活用が進む

